

設立10周年にあたり



会長

佐藤 弘行

理学療法士

設立10周年を迎えて

2014年12月に設立記念事業が催されてから、早いもので10年が経過致します。設立の経緯及び活動実績については、偏に茨城県・つくば市、理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会をはじめ関係各位による強力なご支援とご協力の賜物と存じます。改めて衷心より感謝申し上げます。

全国に先駆けての設立、しかも法人格を取得している本会同様の他都道府県類似団体は、いまだに多くは存在していません。関係各団体によるオール茨城地域支援体制と理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の強固な連携が象徴されていると思われます。

お蔭様で本県のリハ専門職会員数は4千名を超えております。また、本会雇用の職員数はリハ専門職を含め20名を超え、予算規模は大台を超えるまでに成長致しました。20年後・50年後・100年後までも、リハの視点から県民の幸福追求に努めて参る所存です。

今後とも引き続き、よろしくお願い申し上げます。

ご挨拶

私は副会長として、つくば市の業務委託を受けて運営しているつくば市福祉支援センター「さくら」と「とよさと」の2か所の施設及び筑西市にある相談支援事業所「ひなた」の運営に関し、処遇困難事例について私にできる範囲で助言等を行っています。障害者やご家族に対し暖かくきめ細やかな対応を心掛け、自立した日常生活や社会生活を送れるように出来るだけ創造的で生産的な活動を取り入れることを目指しています。また、一方で施設に働く支援員や専門職の皆様には全員の意思の疎通を図り、支援の質の向上を図ることで誇りを持って働くことができる場所にしたいと考えております。

そのために私も一層の努力をしたいと思います。



副会長

黒木 徹

作業療法士

一般社団法人茨城県リハビリテーション専門職協会設立十周年に寄せて

リハビリテーション専門職である茨城県の理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会が協働して、地域に密着した活動を目的に設立しました。そしてそれを推進していくために研修等を行っていくことにより、さらなる質の向上を図り、相互交流を深めていくことが望まれています。

会員諸氏は各々の地域に根差した医療・福祉・介護の増進に向けて、多職種連携を深めて資質の向上に努めていくことが必要です。併せて他職種の知識・技術を理解して対応していかなければなりません。

特に言語聴覚士は県民の生活の質の向上のために、医療・福祉・介護および教育のそれぞれの領域でコミュニケーション障害や摂食嚥下障害などの知識・技術を生かさねばなりません。加えて小児から高齢者までの幅広い方々に、またさまざまの障害を持つ人たちに対応できるよう、さらなる資質の向上に励んでいくことが我々に課せられた課題でもあります。



副会長

草野 義尊

言語聴覚士

専門職の紹介

◎理学療法士 PT: Physical Therapist

「身体づくり」や「生活動作」の専門家です。運動学、動作学を元に身体の動きをとらえることを得意としています。介護予防教室や、健康増進教室などにおいて、障害や疾病を踏まえた身体の使い方、生活指導が可能です。

◎作業療法士 OT: Occupational Therapist

「その人らしさ」や「社会生活を造る」専門家です。人間の生活は様々な「作業」から成り立っています。人によって価値のある作業は異なりますが、その人らしい生活ができるように支援します。様々な「作業」を用い、個別の身体・認知に働きかけるだけでなく、集団の場を用いた仲間づくりなども得意です。認知症予防教室や訪問サービスなどにおいて、その人らしい生活ができるための助言や環境調整が可能です。

◎言語聴覚士 ST: Speech-Language-Hearing Therapist

「コミュニケーション(話す・聴く)」や「食べること」の専門家です。ことばや嚥下(飲み込み)をつかさどる脳科学を理解し、社会生活に欠かせないこれら機能に働きかけることを得意としています。一般介護予防、認知症予防教室などにおいて、話しづらさ、聞こえづらさ、食べづらさに対する助言や環境調整の支援が可能です。



相談支援事業所ひなた



茨城県リハビリテーション専門職協会



福祉支援センターとよさと



福祉支援センターさくら



一般社団法人

茨城県リハビリテーション専門職協会

〒310-0034 茨城県水戸市緑町 3-5-35 (茨城県保健衛生会館内)

TEL.029-306-7765 FAX.029-353-8475

E-Mail reha-info@irpa.jp



相談支援事業所ひなた

茨城県筑西市徳持 433-3 (ザ・ヒロサワシティ内) TEL.0296-47-0294 FAX.0296-47-0208

福祉支援センターさくら

茨城県つくば市梅園 1-2-1

TEL.070-4343-3748 (地域活動支援事業直通)

福祉支援センターとよさと

茨城県つくば市手生子 2335

TEL.090-5321-3161 (地域活動支援事業直通)

設立10周年記念

10年のあゆみ



一般社団法人

茨城県リハビリテーション
専門職協会

理学療法士会

IRPA

言語聴覚士会

作業療法士会

IRPA

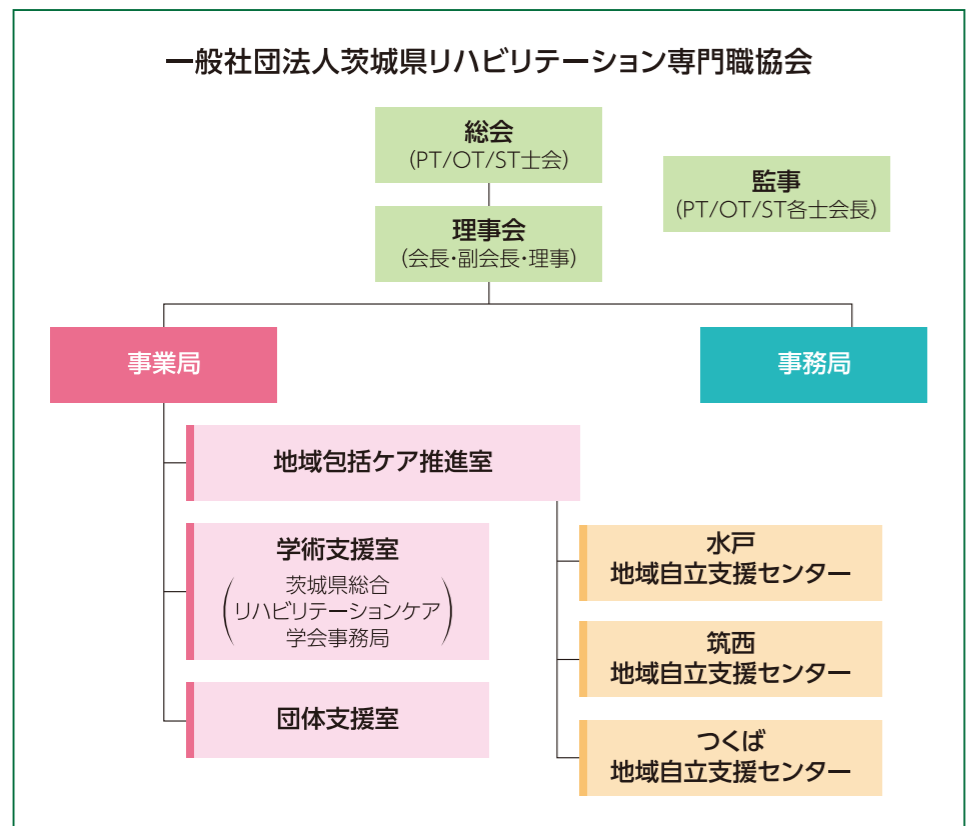
Ibaraki Rehabilitation
Profession Association

IRPAは、リハ3士会と情報を共有し、協働して事業を行っております。

沿革

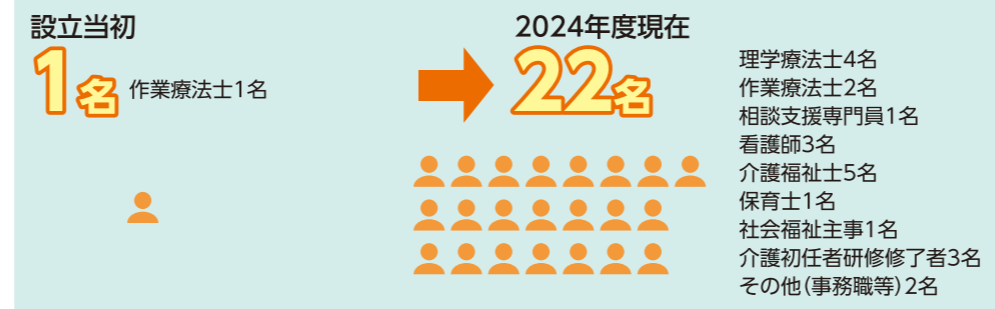
2013年	茨城県リハ3士会連絡協議会(本会前身組織)設立
2014年	12月 一般社団法人茨城県リハビリテーション専門職協会設立 茨城県リハビリテーション専門職団体合同研修会・納会開催
2015年	4月 会計システム導入 7月 全国地域リハビリテーション合同研修大会in茨城2015開催(本会担当)
2016年	4月 44市町村に窓口担当となる理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を委嘱開始 5月 社会保険適用事業所適用開始
2018年	4月 茨城県総合リハビリテーションケア学会事務局受託 8月 個人型年金事業所登録
2019年	5月 障害者相談支援事業所ひなた開設、訪問看護ステーションひなた開設 9月 給与計算システム導入 10月 就業管理システム導入 11月 精神障害者支援体制加算対象(相談支援事業) 訪問看護ステーションひなた休止
2020年	4月 「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」に伴う在宅ワーク導入
2021年	4月 行動障害支援体制加算対象(相談支援事業) 7月 福利厚生サービス開始
2022年	3月 茨城県地域リハ強化対策事業「地域リハ・ステーション」指定 4月 要医療児者支援体制加算対象(相談支援事業)
2023年	日本理学療法士協会「2023職場における腰痛予防宣言」金・銀メダル施設認定 10月 適格請求書発行事業者登録
2024年	11月 高次脳機能障害者支援体制加算対象(相談支援事業) 12月 設立10周年記念式典・講演会・祝賀会開催

組織図 (2021.6～)

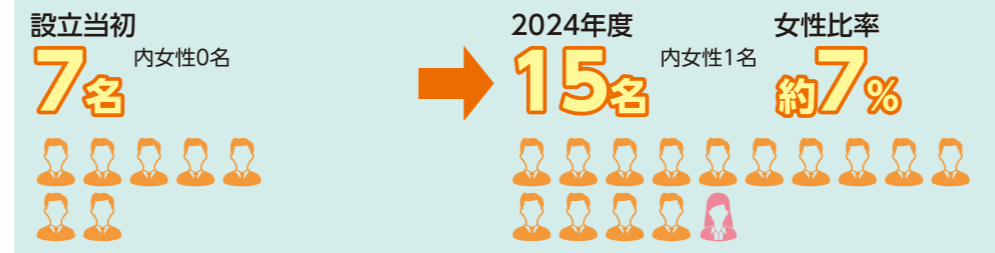


数字で見る成長

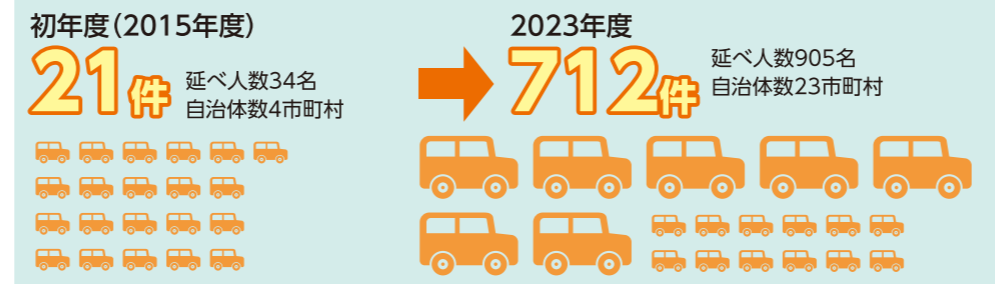
職員数と職種



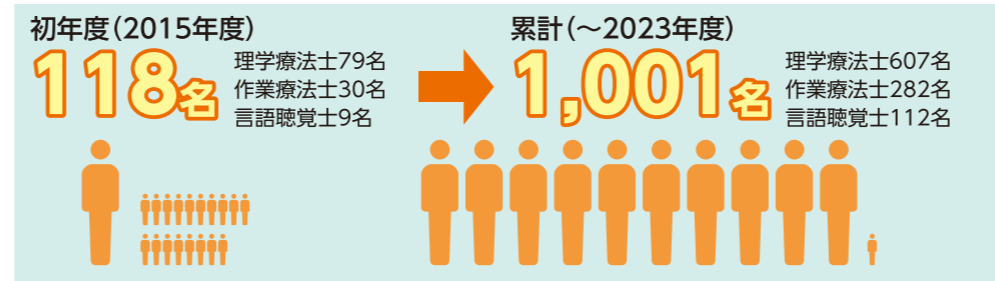
役員数と女性役員比率



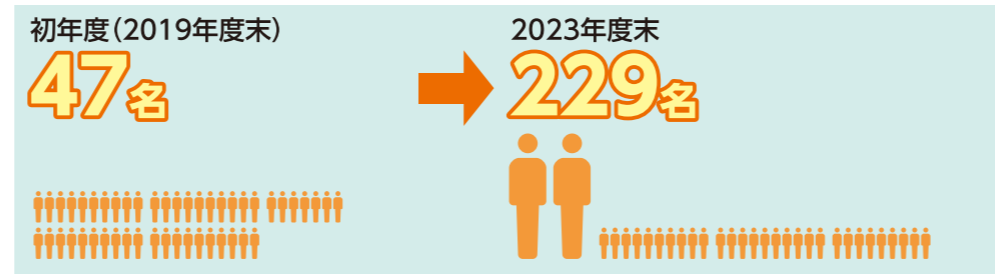
介護予防派遣件数



茨城県介護予防リハビリ専門職指導者数



計画相談登録利用者数



高校生見学会参加者数



主な事業実績

茨城県受託事業

- 介護予防事業にかかるリハビリ専門職派遣・研修および情報検索サイトの構築(2015.4～)
地域包括ケアシステム構築に向けた人材育成および人材の調整・派遣
県民へのワンストップのリハビリテーションに関する情報提供等を目的に、「茨城県リハビリテーション情報検索サイト」を構築
- 自立訓練(機能訓練)事業におけるリハビリ専門職派遣事業および連絡会の運営(2016.4～2022.3/2021.4～)
自立訓練(機能訓練)事業所で適切なリハビリテーションサービスが提供できるための体制づくり
- 障害福祉にかかるリハビリ専門職の育成事業(2016.4～2019.3)
障害福祉に関する知識をもった理学療法士・作業療法士・言語聴覚士を育成し、社会リハビリテーションの活性化を図る
- 社会リハビリテーション普及啓発事業(2018.4～2021.3)
障がいのある当事者、家族及び支援者等が、社会参加や自立に向け、社会リハビリテーションについて考える機会を提供し、理解を深める事を啓発
- 若手リハビリ専門職レベルアップ推進事業および育成事業(2019.4～2021.3/2021.4～)
茨城県地域包括ケアシステムに資する人材を卒後早期から育成するモデル的な研修プログラムの作成および研修プログラムの実施
- 在宅療養者の日常生活を支える取組支援事業(2021.4～)
自立支援・重度化防止目的でリハビリテーション専門職が訪問し、介護支援専門員と連携して心身機能の改善や居住環境等の助言指導

つくば市受託事業

- 地域活動支援事業II型運営(2021.4～)
地域で生活する障がいの者の自立的、予防的視点を強化したリハビリテーション理念に基づく運営と社会参加支援を促進する

茨城県理学療法士会受託事業

- 障害者(児)の計画相談(2019.5～)
リハビリテーション理念に基づく障がいの者のサービス等利用計画の立案
- 無料職業紹介所運営(2018.10～)
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の求職および求人者を無料で紹介、仲介、マッチング

リハ3士会共催事業

- 高校生を対象とした理学療法・作業療法・言語聴覚法の普及促進事業(2013.4～)
病院等の実務を見学する機会を提供し、職種の理解を深める



市町村担当者の配置

地域のニーズに応じた施策、事業企画の相談等に
応じることのできる窓口(担当理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)を各市町村ごとに設置し、全体会議等でブラッシュアップに努めています。

